

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

第1節 配慮すべき自然環境

本市において、農業農村整備事業を行う際に配慮すべき自然環境などを示します。

1. 自然生態系

本市の希少な動植物を以下に示します。これら以外にもホタルやメダカなど普通に見られる動植物に対しても、配慮を行います。特に、農業農村整備事業の影響を受けやすい農地や水辺周辺に生息・生育する動植物やその生息・生育環境に配慮する必要があります。

(1) 既存資料(鹿児島県レッドデータブック)による希少種

「鹿児島県絶滅のおそれのある野生動植物 2003」で本市に生息する希少な動植物に対して配慮します。

本土地域と甕島地域の地域別に分類して以下に示します。

①本土地域のみに生息・生育

表 39 植 物（本土地域のみに生育）

No.	生息場	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1	○	ミズニラ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	蘭牟田池
2		ニセヨゴレイタチンダ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	東郷
3		キュウシュウイノデ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	祁答院
4	○	ジュンサイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	川内(1929年)
5	○	オニバス	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
6	○	サイコクヌカボ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	川内
7	○	マダイオウ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	蘭牟田池
8		ハヤトミツバツツジ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	蘭牟田池
9		ナンゴクミツバツツジ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	八重山
10	○	ミズトラノオ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内(隈之城)
11	○	マルバサワトウガラシ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	川内, 入来(中山)
12	○	ミカワタヌキモ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	川内, 蘭牟田池
13	○	ヒメシロアサザ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
14		マルバテイショウソウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	樋脇
15		マンシュウスイラン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	川内
16	○	サワオグルマ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	川内, 蘭牟田池
17	○	ヒツバオモダカ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	蘭牟田池
18	○	ヤナギスブタ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	樋脇(1925年)
19	○	ニッポンイヌノヒゲ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	蘭牟田池
20	○	イヌノヒゲ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	川内
21		クロカワズスゲ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	川内
22		シマテンツキ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	南九州(地名不詳)
23	○	ツクシカンガレイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	蘭牟田池
24		ヤマアワ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	蘭牟田池(1924年, 1960年)
25		ノヒメユリ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	樋脇(1925年)

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

No.	生息場	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
26		サギソウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内(1926年)
27		ミズトンボ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
28		ガンゼキラン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	樋脇(1925年)
29		ミズチドリ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	八重山
30		ツレサギソウ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	蘭牟田池
31		クモラン	絶滅危惧Ⅰ類	なし	東郷
32		カネコシダ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	薩摩半島(地名不詳)
33		シノブ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	薩摩(地名不詳)
34		オオタニワタリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	各地(地名不詳)
35	○	コウホネ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内, 樋脇
36	○	オグラコウホネ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	蘭牟田池
37	○	ヒメコウホネ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
38		タチハコベ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	県北部から薩摩半島(地名不詳)
39	△	コギシギシ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
40		ハナガガシ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	樋脇, 祁答院
41		コバノミツバツツジ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	県北部山地(地名不詳)
42	○	ミズタガラシ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内(1926年)
43	○	タコノアシ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
44		カワゴケソウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠA類	薩摩半島西北部
45	○	オニビシ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内(吉田池)
46		ツリバナ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	県北部, 薩摩半島(地名不詳)
47		チャンチンモドキ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	川内
48	○	イヌセンブリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
49		ナンゴクカモメズル	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠA類	蘭牟田池
50		キセワタ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	蘭牟田池
51		ウスギモクセイ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	県北西部(地名不詳)
52		トラノオスズカケ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	樋脇(1925年)
53	○	ノタヌキモ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	県北部(地名不詳)
54	○	イヌタヌキモ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	県北西部, 薩摩半島(地名不詳)
55	○	サワギキョウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	蘭牟田池
56		ヘツカニガキ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	薩摩(地名不詳)
57		カノコソウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	蘭牟田池
58	○	アギナシ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	蘭牟田池
59	○	コバノヒルムシロ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	川内, 樋脇
60	○	ササバモ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内
61	○	ミズヒキモ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	南九州(地名不詳)
62	○	イトモ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
63	○	オオホシクサ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内, 入来峠
64	○	ツクシクロイヌノヒゲ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	県北部から薩摩半島(地名不詳)
65	○	クロホシクサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	川内, 蘭牟田池
66	○	タチコウガイゼキショウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内, 蘭牟田池
67		タイワンスゲ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	川内
68		カガシラ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	川内, 樋脇
69		コマツカサススキ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	蘭牟田池
70	○	ミズタカモジグサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	蘭牟田池

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

No.	生息場	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
71		ウンヌケモドキ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	北薩, 樋脇
72		チョウセンガリヤス	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内
73	○	アシカキ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	蘭牟田池
74	○	ヒメミクリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	蘭牟田池
75		コバギボウシ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	蘭牟田池
76		オオバギボウシ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	樋脇
77		マメヅタラン	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	樋脇(天狗岩)
78		セイタカスズムシソウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	南九州(地名不詳)

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 40 ほ乳類（本土地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1	△	カヤネズミ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内川(川内)
2	△	ホンドギツネ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	薩摩半島南部や大隅半島まで広い範囲

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 41 鳥 類（本土地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1	○	サンカノゴイ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＢ類	川内
2		クマタカ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＢ類	東郷町
3	○	ヒシクイ	絶滅危惧Ⅱ類	亜種ヒシクイは絶滅危惧Ⅱ類， 亜種オオヒシクイは準絶滅危惧	川内(高江)
4	△	チュウヒ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	蘭牟田池, 川内(高江)
5	○	ナベヅル	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
6	○	マナヅル	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
7		イカルチドリ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内川

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 42 は虫類・両生類（本土地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		ブチサンショウウオ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	紫尾山周辺
2		ベッコウサンショウウオ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	紫尾山周辺

表 43 汽水・淡水産魚類（本土地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		シロウオ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	川内川
2		チクゼンハゼ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠＢ類	高尾野川から万之瀬川にかけて

表 44 昆虫類（本土地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1	○	ベッコウトンボ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	祁答院(藺牟田池),川内(寄田,中郷)
2		ヨドシロヘリハンミョウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内(轟川)
3		カワラハンミョウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内に生息の可能性有り
4		オオウラギンヒョウモン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	川内川(1949～1960年)
5	○	モートンイトトンボ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内(1957年)
6	○	ベニイトトンボ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	東郷(南瀬 1987年)
7		タベサナエ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内(高江)(1994年～)
8	○	タガメ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	藺牟田池(1980年代)
9		ルイスハンミョウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内(轟川)
10		オナガアゲハ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	川内

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 45 陸産貝類・淡水汽水産貝類（本土地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		オキヒラシイノミガイ	絶滅	なし	薩摩地方(地名不詳)
2		ドングリカノコガイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	川内川河口
3		ツブカワザンショウガイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	薩摩地方(地名不詳)
4		クロクイロカワザンショウガイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	薩摩地方(地名不詳)
5		ヨシダカワザンショウガイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	川内川河口
6		ムシヤドリカワザンショウガイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	川内(湯島), 川内川 川内川河口
7		シイノミミガイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	薩摩地方(地名不詳)
8		ハナコギセル	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	薩摩地方(地名不詳)
9		ヒロクチカノコガイ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	薩摩地方(地名不詳)
10		シリプトゴマガイ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	薩摩半島(地名不詳)
11	○	ヒメマルマメタニシ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内(寄田,高江,平佐)
12		クイロコミミガイ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	薩摩地方(地名不詳)
13		ヒロクチコギセル	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	薩摩地方(地名不詳)
14		レンズガイ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内
15		ニセマツカサガイ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	川内川,川内(高江)
16		カラスガイ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	薩摩地方(地名不詳)

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

②甌島地域のみに生息・生育

表 46 植 物（甌島地域のみに生育）

No.	生息場	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		アツイタ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＢ類	甌
2		トモエソウ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	下甌島(1920年)
3		ヒメミツバツツジ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	尾岳(下甌)
4		ツメレンゲ	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧	甌群島
5		イヌトウキ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	下甌島(内川内1920年 青潮岳1920年, 尾岳)
6		ダンギク	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	下甌島
7		ハマジンチョウ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	上甌島
8		ナンゴクハマヨモギ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	上甌島
9		ダルマガク	絶滅危惧Ⅰ類	なし	下甌島
10		ナガバノコウヤボウキ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	下甌島(西海岸)
11		リュウノヒゲモ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	上甌島
12	○	ヒロハトリゲモ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＢ類	上甌島
13		アオバサゲ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	甌島
14		コシキイトラッキョウ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	上甌島, 下甌島
15		キバナチゴユリ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	下甌島(尾岳)
16		サツマチドリ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＡ類	下甌島
17		カンラン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＡ類	下甌島(尾岳)
18		ベニシュスラン	絶滅危惧Ⅰ類	なし	上甌島(1920年)
19		クモギリソウ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	下甌島
20		フウラン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	下甌島
21		ムカゴサイシン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＡ類	甌島
22		ハツシマラン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＡ類	下甌島(尾岳)
23		コオロギラン	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＡ類	下甌島(尾岳)
24		ヤクシマネッタイル	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠＢ類	下甌島(尾岳)
25		ヒノタニリュウビンタイ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠＡ類	下甌島
26		サンコカンアオイ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	甌島(尾岳)
27		ツゲ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
28		ナツトウダイ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	上甌島, 下甌島
29		コシキジマハギ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	上甌島, 下甌島
30		ミズタマソウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
31		ヒゼンマユミ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠＢ類	上甌島
32		ツルギキョウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	甌島
33		ツクシタニギキョウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
34		コシキギク	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島の北部および 西部海岸地域
35		ニシノヤマタイミンガサ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
36		アキノハハコグサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠＢ類	下甌島
37		オミナエシ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島(1920年)
38		アマモ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	中甌島(1920年)
39		キノクニスゲ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	上甌, 下甌島
40		ツクシタチドコロ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠＢ類	甌島(尾岳, 西海岸)
41		ケイビラン	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島(尾岳)

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

No.	生息場	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
42		チャボシライトソウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	下甌島(尾岳)
43		ハウチャクソウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
44		ツクシショウジョウバカマ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
45		ナルコユリ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
46		チャボホトトギス	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島(尾岳)
47		ミヤマムギラン	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島
48		エビネ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	下甌島(尾岳)
49		トクサラン	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	下甌島(尾岳)
50		オナガエビネ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	下甌島(尾岳)
51		ムヨウラン	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島(尾岳)
52		ジガバチソウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島(尾岳)
53		ヒメトケラン	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	下甌島(尾岳)
54		ヤクシマヒメアリドオシラン	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	下甌島(尾岳)

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 47 鳥 類（甌島地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1	○	オオジシギ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	上甌島
2	○	ツバメチドリ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	甌島列島
3		ウチャヤマセンニュウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	上甌島

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 48 昆虫類（甌島地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1	○	アオイトトンボ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	上甌村中川原(1996年)， 鹿島村寺家の池(1977年)

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 49 陸産貝類・淡水汽水産貝類（甌島地域のみに生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		ミヤコドリ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	甌島列島
2		ハンミガキゴマガイ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	上甌島
3		コシキジマギセル	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	甌島列島
4		コシキコウベマイマイ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	甌島列島
5		コシキフリイダルマイマイ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	下甌島

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

③本土地域と甌島地域両方に生息・生育

表 50 植 物（本土地域と甌島地域両方に生育）

No.	生息場	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		フクレギシダ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	入来, 甌島
2		ホソバニガナ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠB類	甌島, 蘭牟田池
3		ダルマエビネ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	甌島群島, 入来峠
4		キシマエビネ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	下甌島(尾岳), 樋脇(天狗岩)
5		サクラジマエビネ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧ⅠA類	下甌島(尾岳), 入来峠
6	○	ミズマツバ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	上甌島, 川内, 樋脇
7		ハマナツメ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	上甌島, 川内
8	○	ミズネコノオ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	上甌島, 川内
9		ニガクサ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島, 樋脇
10		ホタルブクロ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	甌島, 川内
11		ヒナヒゴタイ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	甌島, 蘭牟田池, 入来峠
12	○	スブタ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	上甌島, 川内
13	○	ホソバミズヒキモ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	上甌島(1920年), 川内市(1926年)
14	○	イバラモ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	上甌島, 川内市(隈之城 1926年, 麓)
15		オモト	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島(尾岳), 樋脇
16		キエビネ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	下甌島(尾岳), 樋脇
17		ヤマトキソウ	絶滅危惧Ⅱ類	なし	下甌島(尾岳 1920年), 樋脇

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 51 鳥 類（本土地域と甌島地域両方に生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		コアジサシ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内, 上甌島
2		オオタカ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内, 甌島列島
3		ハヤブサ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	川内, 甌島列島

表 52 は虫類・両生類（本土地域と甌島地域両方に生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		アカウミガメ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	県内ほぼ全域の砂浜

表 53 昆虫類（本土地域と甌島地域両方に生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1	△	タイワンツバメシジミ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	川内, 甌島

○：水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

△：畑，水田，水路，ため池に生息・生育する可能性のある動植物

表 54 陸産貝類・淡水汽水産貝類（本土地域と甌島地域両方に生息）

No.	生息地	種 名	県カテゴリー	環境省カテゴリー	地名等
1		クイロカワザンショウガイ	絶滅危惧Ⅰ類	なし	上甌島, 下甌島, 薩摩地方(地名不詳)

(2) 現地調査による希少種

本市の農村環境を山間部、平地、島嶼などにタイプを分け、抽出した地区の農地を中心とした現地調査から確認された希少な動植物についても、配慮します。

各地で確認された希少種を示します。

表 55 希少な植物（現地調査確認種）

	科名	種名	高江	山田	里	内之尾	倉野	蘭牟田	五代	環境省	鹿児島県
植物	イヌマキ科	ナギ						○			準危惧
	マツモ科	マツモ	○								準危惧
	ユズリハ科	ユズリハ						○			準危惧
	キョウチクトウ科	テイカカズラ			○						準危惧
	ヒルムシロ科	ヤナギモ	○				○				準危惧
	ユリ科	ツクシショウジョウバカマ				○					危惧Ⅱ
		ジャノヒゲ	○	○				○			準危惧
	イネ科	ムツオレグサ		○							準危惧

表 56 希少な動物（現地調査確認種）

	科名	種名	高江	山田	里	内之尾	倉野	蘭牟田	五代	環境省	鹿児島県
両生類	イモリ科	アカハライモリ	○	○	○			○		準危惧	準危惧
	アカガエル科	トノサマガエル			○	○	○				準危惧
魚類	コイ科	ヤリタナゴ	○							準危惧	
	ドジョウ科	ドジョウ	○		○	○	○	○			準危惧
		ヤマトシマドジョウ	○	○						危惧Ⅱ	
	メダカ科	メダカ	○		○				○	危惧Ⅱ	準危惧
貝類	モノアラガイ科	モノアラガイ	○				○			準危惧	準危惧
	タニシ科	マルタニシ			○			○		準危惧	準危惧
	アマオブネガイ科	イシマキガイ			○				○		準危惧
	シジミガイ科	マシジミ	○		○		○			準危惧	

2. 優れた自然

環境省の第2回、第3回自然環境保全基礎調査において、本土地域では特定植物群落として蘭牟田池の湿原植生と甌島地域では優れた地形として長目の浜砂州など数多くの優れた自然が確認されています。これらの優れた自然を、農村地域全体で保全します（第2章参照）。

3. 文化財

本市は南九州の中心地として薩摩国府が設置された古い歴史を持っています。薩摩国分寺跡などの歴史文化的資源が多く、農村地域においては郷土の歴史文化的資源を保全・活用します。指定文化財などを次に示しますが、地域レベルでの文化財や農業遺構も保全・活用します。

(1) 国指定文化財など

表 57 国指定文化財など

区分	種 別			名 称	地 域
指定	有形文化財	美術工芸品	工芸品	銅鏡 花鳥文様 永仁二年三月一八日施入ノ銘アリ 一面	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	工芸品	柏樹鷹狩鏡 一面	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	工芸品	秋草蝶鳥鏡 一面	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	古文書	新田神社文書(百二十四通)九卷, 一枚	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	船大工樗木家関係資料	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		甑島のトシドン	下甑
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		東郷文弥節人形浄瑠璃	東郷 (昭和 54 年 12 月 7 日国選択)
指定	記念物	史跡		薩摩国分寺跡	川内
指定	記念物	史跡		清色城跡	入来
指定	記念物	天然記念物		藺牟田池の泥炭形成植物群落	祁答院
指定	記念物	天然記念物		へゴ自生北限地帯	里, 上甑, 下甑
指定	記念物	天然記念物		藤川天神の臥龍梅	東郷
指定	記念物	天然記念物		永利のオガタマノキ	川内
指定	記念物	天然記念物		カラスバト	里, 上甑, 下甑, 鹿島
選定	伝統的建造物群	伝統的建造物群保存地区		薩摩川内市入来麓 伝統的建造物群保存地区	入来
登録	有形文化財	建造物		鹿島村離島住民生活センター (旧藺牟田漁業組合)	鹿島
登録	有形文化財	建造物		新大橋	入来
選択	民俗文化財	無形民俗文化財		甑島の葛布の紡織習俗	里, 上甑, 下甑, 鹿島

資料：薩摩川内市指定文化財等一覧（H20 年 3 月 31 日現在）

(2) 県指定文化財

表 58 県指定文化財

区分	種 別			名 称	地 域
指定	有形文化財	建造物		新田神社本殿 拝殿 舞殿 勅使殿 両脇摂社	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	阿弥陀如来坐像 1 軀 脇侍像 2 軀	川内
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		入来町中組の田の神	入来
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		甑島の植物繊維衣料	下甑
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		南方神社春祭に伴う芸能(田打)	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		入来町の疱瘡踊り	入来
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		新田神社の御田植祭に伴う芸能 (奴踊, 棒踊)	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		久見崎盆踊(想夫恋)	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		甑島の内侍舞	里
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		川内大綱引	川内
指定	記念物	天然記念物		オニバス自生地	川内

資料：薩摩川内市指定文化財等一覧（H20 年 3 月 31 日現在）

(3) 市指定文化財

表 59 市指定文化財

区分	種 別			名 称	地 域
指定	有形文化財	建造物		江之口橋	川内
指定	有形文化財	建造物		かやぶき門	入来
指定	有形文化財	建造物		降来橋と擬宝珠	川内
指定	有形文化財	建造物		兼喜神社本殿および拝殿	川内
指定	有形文化財	建造物		田中邸の漆喰壁土蔵	入来
指定	有形文化財	建造物		笹野橋	東郷
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	松尾神社の木像	東郷
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	三島仁王像	樋脇
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	福昌寺仁王石像	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	昌了寺跡の仁王像	入来
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	天福寺阿弥陀如来像	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	南瀬山之口の虚空蔵菩薩像	東郷
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	山王岳木造仏三尊像	祁答院
指定	有形文化財	美術工芸品	彫刻	円明院仁王像	祁答院
指定	有形文化財	美術工芸品	古文書	宥印法印文書	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	考古資料	石笛	里
指定	有形文化財	美術工芸品	考古資料	清水寺経壺	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	考古資料	青磁蓮花唐草文碗, 青磁櫛描き文皿	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	宥印法印の墓	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	経塚山板碑	東郷
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	平佐焼絵形	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	東郷渋谷氏宝篋印塔	樋脇

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

区分	種 別			名 称	地 域
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	霧島若宮神社の宝塔残欠	樋脇
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	倉野殿墓	樋脇
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	下甕嶋蘭牟田村御検地台帳他四冊	鹿島
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	森殿原の宝塔	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	南瀬観音古石塔群	東郷
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	大村郷絵地図	祁答院
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	蘭牟田郷諸家系図帳	祁答院
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	宇都六地藏塔	祁答院
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	薩摩国分寺層塔	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	太平橋架橋碑	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	船瀬殿墓	入来
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	樋脇郷島瞰図	樋脇
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	熊野神社板碑	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	泰平寺住僧墓	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	ロザリオ聖母踏絵	川内
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	宍野殿古石塔群	東郷
指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	鹿島のどん(梵鐘)	鹿島
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		宮里田の神石像	川内
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		松下田庚申塔	川内
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		尾白江庚申供養燈籠	川内
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		松下田の田の神	入来
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		本庵の田の神	樋脇
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		祢地山の田の神	樋脇
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		石堂の田の神	東郷
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		山田玉田の田の神	東郷
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		山田下の女田の神	東郷
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		今村庚申塔	川内
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		ソーロ	鹿島
指定	民俗文化財	有形民俗文化財		蘭牟田麓西の石敢当	祁答院
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		南瀬の太鼓踊	東郷
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		山田楽	東郷
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		倉野太鼓踊(諏訪神社例祭に伴う芸能)	樋脇
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		樋脇武士踊	樋脇
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		上手太鼓踊	樋脇
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		塔之原一区太鼓踊・花尾楽 (諏訪神社夏祭に伴う芸能)	樋脇
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		野下鎌踊	樋脇
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		藤本棒踊	樋脇
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		岩下棒踊(熊野神社例祭に伴う芸能)	樋脇
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		入来神舞(大宮神社例祭に伴う芸能)	入来
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		次郎次郎踊(射勝神社春祭に伴う芸能)	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		里の武者踊	里
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		さっころ踊	里
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		朝陽太鼓踊(諏訪神社例祭に伴う芸能)	入来
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		山下太鼓踊(諏訪神社例祭に伴う芸能)	入来

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

区分	種 別			名 称	地 域
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		下手太鼓踊(諏訪神社例祭に伴う芸能)	入来
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		飯母鷹踊	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		高城町太鼓踊(高城神社例祭に伴う芸能)	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		中郷虚無僧踊(諏訪神社例祭に伴う芸能)	川内
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		南瀬下の太鼓踊(アケスメロ)	東郷
指定	民俗文化財	無形民俗文化財		鹿島のトシドン	鹿島
指定	記念物	史跡		平佐焼窯跡	川内
指定	記念物	史跡		和睦石	川内
指定	記念物	史跡		香積寺跡石塔群等	東郷
指定	記念物	史跡		船間島古墳	川内
指定	記念物	史跡		江崎鼻祈願銘文	下甕
指定	記念物	史跡		お石塔	入来
指定	記念物	史跡		いくさ墓	入来
指定	記念物	史跡		渋谷有重の墓塔	入来
指定	記念物	史跡		大永板碑	入来
指定	記念物	史跡		天文板碑	入来
指定	記念物	史跡		下手の十三仏塔	入来
指定	記念物	史跡		麓下の三十三観音塔	入来
指定	記念物	史跡		旦那墓	入来
指定	記念物	史跡		小路磨崖仏	東郷
指定	記念物	史跡		瑠璃光寺跡石塔群	樋脇
指定	記念物	史跡		倉野磨崖仏	樋脇
指定	記念物	史跡		倉野六地藏塔	樋脇
指定	記念物	史跡		木下逆修塔群	樋脇
指定	記念物	史跡		笹嶺馬頭観音	樋脇
指定	記念物	史跡		塔之原殿墓	樋脇
指定	記念物	史跡		薬師堂荒神石塔	樋脇
指定	記念物	史跡		愛宕山勝軍地藏	樋脇
指定	記念物	史跡		樋脇郷地頭仮屋跡	樋脇
指定	記念物	史跡		快慶入定の石室	樋脇
指定	記念物	史跡		祢礼北六地藏塔	樋脇
指定	記念物	史跡		市比野駅の跡	樋脇
指定	記念物	史跡		玄豊寺跡石塔群	樋脇
指定	記念物	史跡		阿弥陀殿の岩仏	樋脇
指定	記念物	史跡		牛鼻の逆修塔群	樋脇
指定	記念物	史跡		屋所石塔群	祁答院
指定	記念物	史跡		藺落丘のかくれ念仏	鹿島
指定	記念物	史跡		永田十三仏塔	樋脇
指定	記念物	史跡		亀城跡	里
指定	記念物	史跡		小川の森	里
指定	記念物	史跡		隠山のかくれ念仏	里
指定	記念物	史跡		北郷家墓地	川内
指定	記念物	史跡		神籠岳の環状列石	入来
指定	記念物	史跡		大乘妙典千部塔	祁答院
指定	記念物	史跡		岩屋観音磨崖仏	祁答院

第5章 農業農村整備事業における環境への対応方策

区分	種 別			名 称	地 域
指定	記念物	史跡		鳥追の杜	川内
指定	記念物	史跡		戸田観音石塔群等	川内
指定	記念物	史跡		久住阿弥陀山磨崖仏	川内
指定	記念物	史跡		天狗鼻海軍望楼台	川内
指定	記念物	史跡		大源寺跡入来院氏関係石塔群	川内
指定	記念物	史跡		栗下磨崖仏	入来
指定	記念物	史跡		後醍醐院源良任之墓	樋脇
指定	記念物	史跡		般者殿墓	入来
指定	記念物	史跡		島津歳久及び殉死者の供養塔	川内
指定	記念物	史跡		高城氏石塔群	川内
指定	記念物	史跡		北山寺住僧墓	川内
指定	記念物	史跡		水引経塚	川内
指定	記念物	史跡		司野古石塔群	東郷
指定	記念物	史跡		山田古石塔群	東郷
指定	記念物	史跡		古城殿石塔	東郷
指定	記念物	史跡		渋谷重親墓碑	東郷
指定	記念物	史跡		横岡古墳	川内
指定	記念物	史跡		桃花山浄興寺跡石塔群	川内
指定	記念物	史跡		上野氏関係石塔群	川内
指定	記念物	史跡		下岩戸のかくれ念仏	樋脇
指定	記念物	史跡		永源寺跡石塔群	祁答院
指定	記念物	史跡		大村古城跡	祁答院
指定	記念物	史跡		良重寺跡石塔群	祁答院
指定	記念物	史跡		龍盛寺跡石塔群	祁答院
指定	記念物	史跡		大翁寺跡石塔群等	祁答院
指定	記念物	史跡		入来院重高墓塔	入来
指定	記念物	名勝		瀬尾瀑布(滝の観音)	下甕
指定	記念物	天然記念物		新田神社の大樟	川内
指定	記念物	天然記念物		諏訪神社のイスノキ	入来
指定	記念物	天然記念物		鷹之巣神社のイチイガシ	入来
指定	記念物	天然記念物		鷹之巣神社のナギ	入来
指定	記念物	天然記念物		ウミネコ繁殖地	鹿島
指定	記念物	天然記念物		珊瑚群生地	鹿島
指定	記念物	天然記念物		梶原家の大ソテツ	鹿島
指定	記念物	天然記念物		徳船寺境内及周边樹林	鹿島
指定	記念物	天然記念物		久留須梅	東郷
指定	記念物	天然記念物		久見崎ハマボウ自生地	川内

資料：薩摩川内市指定文化財等一覧（H20年3月31日現在）

4. 景 観

本市は川内川流域の多様な景観資源や甕島の特徴的な海洋景観資源に恵まれています。農村地域にある自然的、歴史文化的景観資源を活かした農村景観形成を行います。

景観については第2章に示しています。

第2節 各事業における環境配慮事項

1. 予定される農業農村整備

本市で計画する農業農村整備事業は、現在、表 60 のとおりです。農業農村整備事業においては、環境配慮が必要となります。

表 60 予定される農業農村整備事業

事業名	地区名	予定工期	主要工事概要
湛水防除事業	隈之城	20～24 年度	土木工事・ポンプ等製作
基幹水利施設ストックマネジメント事業	薩摩川内	20～21 年度	機能保全計画一式・予防保全対策工事
農業用用水施設整備事業	宮里	18～22 年度	揚水施設整備工事
中山間地域総合整備事業	祁答院	19～24 年度	生産基盤・環境基盤整備一式
農村振興総合整備事業	東郷中央	16～21 年度	農道 1,000m・集落道 700m 防災安全施設・農道・集落道 防災安全施設外
ため池等整備事業	裸島	19～21 年度	堤体工・取水・土砂吐工一式 堤体工一式
中山間地域総合整備事業	祢礼北	15～20 年度	換地処分一式(暗渠排水)
ため池等整備事業	元村新田	18～21 年度	用水施設整備 170m, 用水施設整備
農業用河川工作物応急対策事業	諏訪	17～20 年度	付帯工事一式

今後の農業農村整備事業実施においても、農業生産性向上などの事業目的に沿いながら、経済性及び維持管理などの観点から、環境配慮の実施可能性を以下のミティゲーション5原則に従い、順次検討する必要があります。

①回 避

事業実施地点を保存すべき地点から遠ざけたり、事業範囲から除外すること

②最小化

素材、規模、時期などの工種の選定により、事業の影響を少なくすること

③修 正

事業の実施により、新たな生息・生育空間の創出やネットワーク化を推進すること

④軽 減

工事の影響の程度を少なくし、工事後の環境回復をスムーズにすること

⑤代 償

事業がダメージを与える生息・生育地を代替・創造し、補償すること

2. 工種ごとの環境配慮事項

農業農村整備を実施するにあたって、計画、設計段階から施工段階において、具体的に検討することが望まれる環境配慮事項を以下に示します。

(1) 河川, ため池, 水路など

① 適正な土地利用

貴重な自然環境が存在する場所、自然性の高い植生や多様な動植物の生息・生育する場所は、極力避けるように計画します。

淵や自然的な河岸など重要な水生動物の生息・生育場所は保全するように努めます。

② 土壌, 土砂の流出防止

建設工事に伴う土壌、土砂が河川に流出しないように努めます。

③ 自然性の高い植生の保全

建設工事に当たっては、周辺の自然性の高い植生に影響を及ぼさないよう配慮を検討します。

④ 動植物の生息・生育場所の保全

護岸は可能な限り水生植物の生息に適した構造とするよう配慮します。

建設工事中に、周辺の動植物に影響を及ぼさないよう配慮します。

⑤ 周辺景観との調和

護岸の構造や材質、色彩は周辺の自然景観との調和に配慮するよう検討します。

⑥ 切土法面の修景

切土法面は植栽などにより修景に努めます。

⑦ 水量の確保

川幅を広げる場合は、複断面構造などにより定水量時の流量を保つように配慮します。

⑧ 濁水対策

建設工事に当たっては、濁りの発生を極力抑えるような工法及び汚濁防止対策を検討します。

⑨ 緑化, シンボル樹の植栽

護岸には安全性に支障がない範囲で植栽を検討します。

自然な河川、ため池、水路の主要な部分は、極力保全するように努めます。

⑩ 親水性への配慮

安全性に支障のない範囲で、水辺に下りることのできる階段やスロープなどの親水施設を検討します。

(2) ほ場整備

① 適正な土地利用

土地利用計画に当たっては、美しく市民に親しまれている緑や巨木、古木を生かし、可能な限り自然の流路を変更しないよう努めます。

文化財や歴史的価値の高い建造物はその場で保存し、やむを得ない場合は移転保存などを検討します。

②土壌、土砂の流出防止

建設工事に伴う土壌、土砂が河川に流出しないように努めます。

③自然性の高い植生の保全

建設工事に当たっては、周辺の自然性の高い植生に影響を及ぼさないよう配慮を検討します。

④動植物の生息・生育場所の保全

建設工事に当たっては、周辺の動植物に影響を及ぼさないよう配慮します。

⑤河川水、地下水の流量確保

流域の改変を行う場合は、河川水量や地下水位が著しく減少することがないように配慮します。

⑥法面の修景

周辺の景観との調和を図るため、石積や緑化での対応について配慮します。

⑦濁水対策

建設工事に当たっては、沈砂池を設けるなど濁水が直接河川に流出しないよう努めます。

⑧美しいまちの緑、巨木、古木の保全

建設工事に当たっては、美しいまちの緑や巨木、古木に影響を及ぼさないよう配慮します。

⑨自然な河川、ため池の保全

自然な河川、ため池の主要な部分は極力保全するように努めます。

⑩親水性への配慮

河川、ため池は可能な限り親水施設としての利用を図ります。

⑪周辺景観との調和

土地利用計画に当たっては、周辺の農村景観との調和を配慮します。

⑫埋蔵文化財に対する配慮

遺物包蔵地区における工事に当たっては事前に担当課と協議を行い、対応を図ります。

(3)農道整備

①適正な土地利用

貴重な自然環境が存在する場所、自然性の高い植生や多様な動植物の生息・生育する場所は、極力避けるように計画します。

②土壌、土砂の流出防止

建設工事に伴う土壌、土砂が河川に流出しないように努めます。

③自然性の高い植生の保全

建設工事に当たっては、周辺の自然性の高い植生に影響を及ぼさないよう配慮します。

④動植物の生息・生育場所の保全

農道の整備に伴う野生生物の移動空間を分断しないように配慮します。

建設工事中に、周辺の動植物に影響を及ぼさないよう配慮します。

⑤周辺景観との調和

地形、植生改変を極力少なくし、周辺の自然景観との調和に配慮した道路構造を検討します。道路構造などについては、周辺の農村景観との調和に配慮します。

⑥切土法面の修景

切土法面は植栽などによる修景を検討します。

⑦濁水対策

建設工事に当たっては、濁りの発生を極力抑えるような工法を検討します。

⑧美しいまちの緑、巨木、古木の保全

建設工事に当たっては、美しいまちの緑や巨木、古木に影響を及ぼさないよう配慮します。

⑨緑化、シンボル樹植栽

可能な限り沿道緑化を検討します。

⑩雨水の地下浸透対策

舗装は可能な限り透水性のものを検討し、特に植栽部分については十分な広さの透水面の確保を可能な限り検討します。

⑪埋蔵文化財に対する配慮

遺物包蔵地区の工事に当たっては事前に担当課と協議を行い、対応を図ります。

⑫歴史的建造物の保全

建設工事に当たっては、周辺の歴史的建造物に影響を及ぼさないよう配慮します。

⑬名所旧跡などの案内板の設置

デザインについては、地域の伝統文化に配慮します。

第3節 タイプ別環境への対応方策

(1) 山地の棚田：内之尾地区

①環境配慮の目標「棚田や溪流などの優れた農村景観と里山生態系の保全」

- 棚田や集落などの農村景観の保全
- 水路や里山を軸とした生態回廊の保全
- 景観を活用した都市との交流

②環境対応方策

a. 保 全

- 美しい溪流景観（溪流, 棚田, 広葉樹林）
- 豊富な湧水
- 棚田内や水路は水生生物の生息環境（ドジョウ, タカハヤ, サワガニ, トノサマガエル）の産卵場として重要）

b. 改 善

- 区域内北部の深い三面コンクリート側溝における陸上動物の移動阻害要因

c. 復 元

- モウソウチクの広葉樹林転換

d. 創 出

- 日本の棚田百選に指定されている景観資源の利用

③主な対応方策

棚田景観の保全と棚田が見渡せる眺望点の整備を検討し、農村地域の活性化や環境保全への啓発を図ります。



▲ 棚田景観眺望点の整備イメージ

資料：鹿児島県景観形成基本計画

(2) 中山間の農地：藺牟田地区

①環境配慮の目標「恵まれた農業の維持による里山の生態系保全と農村景観の保全」

- 藺牟田池の自然と農村景観の保全
- 先人が切り開いた疎水（かんがい施設）の活用
- 里山をつなぐエコロジカルコリドー（生態回廊）の創造

②環境対応方策

a. 保 全

- 年間を通して豊富な水路の水量

b. 改 善

- 三面張水路での陸上動物の移動（アカハライモリなど）
- モウソウチク林の拡大防止

c. 復 元

- 緩傾斜土手や土水路

d. 創 出

- 生物の移動・休息環境
- 落下した両生類や昆虫が脱出できる側溝
- 水生生物が生息できる水路（ドジョウなど）

③主な対応方策

農村地域は農地，水路，樹林地などにより構成されています。そこに生息する動物の移動経路としての回廊（エコロジカルコリドー）の整備などを行います。水路沿いの樹林地のネットワーク化や水路隣接の土羽を利用した草地の回廊の創出を考慮します。



▲ エコロジカルコリドーのイメージ

資料：農林水産省

(3)川内川中流の農地:倉野地区

①環境配慮の目標:「歴史的資源を活用した農村景観形成と整備済農地の生産性向上」

- 磨崖仏や農村集落などの保全
- 生産性の高い水田での稲, ハウスなどを活用した高収益作物の生産維持
- 水生生物の生息環境やアカガエル類の産卵環境の保全

②環境対応方策

a. 保 全

- 通年で供給される湧水(トノサマガエルなどの産卵場)
- 水路や倉野川などの水生植物
- ゲンジボタルが乱舞する山際の水路の除草管理(刈り払い)

b. 改 善

- コンクリート護岸による水田と水路の落差(H=2.0m)
- 生活排水による水質汚濁
- オオキンケイギク防除

c. 復 元

- ゲンジボタルの生息環境(カワニナ)
- 三面張水路の改修による水生生物(ドジョウなど)の生息環境
- 倉野川護岸登坂(産卵後に田畑に戻れないニホンアカガエル)

d. 創 出

- 水生生物が生息できる河川環境の創出(瀬や淵)

③主な対応方策

カエルやイモリなどの小動物の移動経路を確保するため, 河川や水路に水田への登り口などを検討します。



小動物の登り口



小動物の登り口(拡大)

(4)川内川中流の農地:山田地区

①環境配慮の目標「ほ場整備された優良農地の活用と農村の魅力向上」

- 優良農地の高度利用と耕作放棄地の活用
- 田の神、鬼火焚きライトアップなどの農村集落の魅力向上
- アカガエル類や水生生物の移動性確保

②環境対応方策

a. 保 全

- 水田、スギ・ヒノキ植林、河川、畑地、緑の多い農村集落などの里地里山環境
- 河川上流部に生息するオイカワやタカハヤなどの生息環境
- アカガエルなどの産卵地となっている小規模のため池
- 山田川の瀬や淵、寄洲がある魚介類が生息できる良好な環境

b. 改 善

- 水路と河川間の落差による水生生物などの移動阻害
- 水田と水路間の落差による移動阻害（アカハライモリ、ヤマトシマドジョウなど）
- 生活污水の流入による水質汚濁
- 魚道がない河川の取水堰の移動阻害
- コイの放流によるホタルの餌であるカワニナの減少

c. 復 元

- 土水路による水生植物の生育環境

d. 創 出

- ホタルの里づくり

③主な対応方策

水田と水路の水生生物の移動阻害を、落差工の魚道や田面排水口のボルゲート管などを設置することで移動が可能となります。



ボルゲート管を利用した落差工魚道



ボルゲート管を利用した田面排水口

(5) 都市近郊の農地：五代地区

① 環境配慮の目標「宅地と未整備農地の共存と効率的な用排水施設の整備」

- 自然堤防周辺の宅地と低平地に開けた農地の共存
- 用排水施設の整備や塩害対策による生産性の向上
- 市街地周辺での生き物とのふれあい

② 環境対応方策

a. 保 全

- 周辺樹林地と水田
- 小倉地区や可愛山陵などを結ぶ緑地ネットワーク

b. 改 善

- 生活排水などによる水質汚濁と用排水施設
- 水路と河川間の落差による水生生物などの移動阻害
- 耕作放棄地の活用

c. 復 元

- 中央部を流れるコンクリート三面張水路の改修による水生生物の生息環境の復元
- スクミリングガイ、セイタカアワダチソウの除去

d. 創 出

- 湿地や浅い水辺などの水生生物の生息環境と観察場所
- 水生生物が生息できる河川や水路（メダカなど）

③ 主な対応方策

耕作放棄地の解消や市街地に近い利点を活かして、生物の観察場所の整備などを行います。住民の参加を得ながら水辺や湿地のあるビオトープを整備し、自然とのふれあいの場の創造を住民とともに検討します。



ビオトープ



ビオトープ説明板

(6) 川内川下流の農地：高江地区

①環境配慮の目標「鳥類などの干拓地の生息環境とほ場整備による農業との調和」

- 環境に配慮した水路，農道，面整備の実施
- カラフトワシやカモ類の越冬を可能とする生息環境と餌生物の確保

②環境対応方策

a. 保 全

- 樹林地，小河川，水田，畑地，緑の多い農村集落などの里地
- カラフトワシの越冬を可能とするカモなどの餌生物の生息環境
- 多様な魚類（ギンブナやタナゴ類など）が生息できる河川環境
- 希少な動物の生息環境（ヤリタナゴ，ドジョウ，ヤマトシマドジョウ，メダカなど）

b. 改 善

- 水路と河川間の落差による水生生物などの移動阻害
- 水田と水路間の落差によるメダカやドジョウなどの移動阻害
- 生活排水による水質汚濁の改善

c. 復 元

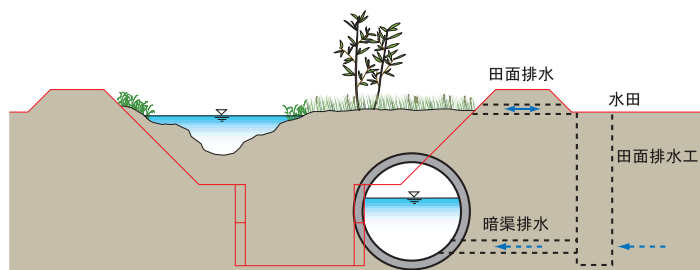
- 土水路による水生植物の生育環境
- 三面排水路から土水路への改良による水生生物の生息環境
- 陸上動物の移動阻害となっている三面水路の改修（アカハライモリなど）
- オオキンケイギク，スクミリンゴガイ除去

d. 創 出

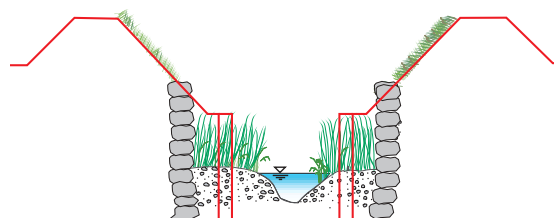
- ゲンジボタルとカラフトワシの観察場所
- 昔多かったゲンジボタル
- 高江新田の歴史
- 都市との交流・共生エリアの創出

③主な対応方策

ほ場整備のなかで，環境保全ゾーンを設け，その中で，現況のコンクリート三面張排水路を土水路または水路底が土砂の二面水路に改良にすることにより，水生生物の生息環境の創造を検討します。



多自然型水路（複断面）のイメージ



水路底に変化がある二面水路のイメージ

(7) 島嶼の農地: 里地区

①環境配慮の目標「伝統的な農村集落と緩傾斜地に築かれた農地の保全」

- 平屋と玉石垣による農村集落の保全と活用
- 農地の維持と多様な生物の保全
- 遊休農地の活用による海洋ゾーンにおける農村振興

②環境対応方策

a. 保 全

- 落差工の魚道
- 冬期湛水田（ニホンヒキガエルの産卵場や夜間カモ類のねぐら）

b. 改 善

- 魚類の移動阻害になっている可能性が高い水路
- 動物の移動阻害となっている三面張側溝（アカハライモリほか）

c. 復 元

- 多様な生物が生息生育する土水路（ヘイケボタル, トノサマガエル, ドジョウ, メダカ, マルタニシ, イシマキガイ, マシジミなど）

d. 創 出

- 伝統的農村集落景観と耕作放棄地を活用した甌島らしい空間

③主な対応方策

三面水路は小動物の移動阻害要因になっているため、カエルなどが登れる傾斜や素材の水路への改良を検討します。



カエルなどが登ることのできる側溝